

# LINEのプロフィール画像が語る「隠れた性格」

匿名性が低いSNSにおける、画像選択と心理の相互関係



「LINEは電話番号と紐づくため、他のSNSに比べ匿名性が低い。他者の目を意識して設定されるプロフィール画像には、ユーザーの深層心理や性格傾向が明確に反映される。」



**N=21**

(20代男女：男性13名・女性8名)



**YG性格検査**

(12因子と類型判定を実施)



**11種類**

(画像を独自カテゴリに分類し分析)

同率1位となった2つのプロフィール画像と、その対照的なユーザー像



**他人撮り画像**

(1人)

**100%**

**女性**



YG性格検査「B類」  
(独善型・積極性)

- ✓ 行動力があり、自己表現に積極的な性格傾向。
- ✓ 日常的に写真を撮る・撮られる機会が多いため、自身の姿を公開することへの心理的ハードルが低い。



**イラスト**

**80%**

**男性**



YG性格検査「O値=12」  
(主観的・過敏性)

- O値が高く、他者の目に対して過敏で慎重な性格傾向。
- リアルな顔写真を公開することへの防衛心理。また、友人と写真を撮り合う機会が少ないという社会的背景も影響。